

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 11 月 29 日 (18 : 30～20 : 00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	宮崎、桑畑、片平、新村、野崎、宮原、山下、山之内、小才、小川

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1 人	8 人	1 人	人	10 人

前回の改善計画	- 利用者ごとに担当者を決め利用後 1 ヶ月以内に、ケアカンファレンスを行う。 - 本人、家族、介護者の言動などを記録に残し、情報共有を行うことで相手の情報を知り気遣いや支援に活かす。
前回の改善計画に対する取り組み結果	カンファレンスを実施できており、情報共有ができてきている。その結果、本人や家族が必要としている柔軟なサービス対応につながっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1	9			10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1	8	1		10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	1	9			10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	5	4		10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
カンファレンスや申し送りなどを行うことで情報を共有する場がある。それらを実施することで利用者や家族の支援に活かすことにつながっている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
重要な事は記録に残しても日常のよくあることは「いつものこと」として記録に残さなかったり、情報提供があっても細部まで確認していないため情報の理解に差ができ、「報連相」が上手く機能せず家族や介護者の支援につながらない時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
- 記録物は毎日、目にするものなので、どんな小さなことでも記録に書く事を意識づける。日々の申し送りで、リーダーが記録の意識づけの声かけをする。 - 送迎時や面会時など、職員から声をかけ関係作りに努め、不安や要望など言いやすい雰囲気作りに努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 11 月 29 日 (18 : 30～20 : 00)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	宮崎、桑畑、片平、新村、野崎、宮原、山下、山之内、小オ、小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	8 人	2 人	人	10 人

前回の改善計画	・利用者ごとに担当者を決める。担当者が中心となって、当面の目標「～したい」を目指した取り組みを実施する。 ・ミーティングの際は担当者が中心となり、担当利用者についての情報をまとめ、振り返りを行い次の対応に活かせるよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・担当利用者の～したい。という希望は把握している職員もいるが出来ていない職員もいる。 ・ミーティングの際は担当職員が気づきを発言出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		7	1	2	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		6	2	2	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		4	4	2	10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		8	1	1	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・月 1 回のミーティングを行い、今の状況、利用者の「～したい」を把握し、ミーティングの議題としてあげられている。また担当職員が不在時も伝達を行い情報が共有できている。毎月のまとめなども行い、1 ヶ月の間に利用者によどのような変化があったかなども把握できている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者の要望や「～したい」を十分に理解出来ていない。利用者 1 人 1 人の深い部分まで入り込めず関わりが十分にとれていない。実践まで出来ていない事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・日々の関わりを密にし、利用者の要望や「～したい」を把握するよう努める。担当者が中心となって「～したい」を目指した取り組みを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 11 月 29 日 (18 : 30～20 : 00)
3. 日常生活の支援	メンバー	宮崎、桑畑、片平、新村、野崎、宮原、山下、山之内、小オ、小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	7 人	3 人	人	10 人

前回の改善計画	・気付いた事や本人の通常の行動や言動を記録に出来るだけ残す。それをまとめ、ミーティングにて話し合うように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・記録に残す事は出来ているがまだ書き忘れ等もある。 ・記録物をまとめ、ほとんどの職員がミーティングの場で発言し話し合えることが出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？		2	7	1	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	1	8	1		10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		6	4		10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	1	8		1	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	7	2		10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・日常生活の支援として気付いたことや普段と違う言動はできるだけ記録に残しチームで共有しながら支援できている。 ・その日その日での本人の体調の変化に気付き、看護師や管理者へ報告し臨機応変に対応している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人について気付いた事や細かい事の記録に残すことが時折できていない。 ・日々あまり大きな変化のない方や生活に変化がない方に対して記録が少なく、ミーティング等で議題に出てこない事もある。また自分の中での情報を全て発信することができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・気付いた事や本人の言動等を記録に残すことが不十分な為、記録の記入方法を学び共有し、ミーティング等で全ての職員が発信できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 11 月 29 日 (18 : 30～20 : 00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	宮崎、桑畑、片平、新村、野崎、宮原、山下、山之内、小才、小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	6 人	3 人	1 人	10 人

前回の改善計画	- 生活スタイル、人間関係等や事業所が直接接していない時間の把握が行えるように家族と積極的に話を伺いあった事は記録に残す。 - 近隣の地域資源の発掘に努め周知する。
前回の改善計画に対する取組み結果	- 家族と積極的に交流し、わかった事など記録に残すよう徹底しているが全て理解する事ができていない。 - 地域資源発掘はできていないが、初めての試みで秋祭りを（地域向けの行事）開催、数十名だが南洲の杜を周知することにつながった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		6	4		10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		6	3	1	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		7	2	1	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		1	6	3	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 利用者の家族と会う機会があれば積極的にスタッフから話をし、わかった事などがあれば記録などに残すことができる。 - 地域の行事などへは参加し交流できている。 - 南洲の杜で秋祭りを開催し、周知することができた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の方と接する機会が少なく直接話をしたりすることができていない。利用者と接していない時間の様子が把握しきれていない方もいる。利用者についてある程度は、把握できているが把握できていない部分も多い。コミュニケーション不足である	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
- 地域の方と関わる機会が少ない為交流できる時間を増やしていく。 - 家族等とのコミュニケーションをこれまでより密に心掛け、地域の行事参加は継続して参加していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 11 月 29 日 (18 : 30～20 : 00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	宮崎、桑畑、片平、新村、野崎、宮原、山下、山之内、小オ、小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7 人	3 人	人	10 人

前回の改善計画	・記録を書く際は「～行きたい」「～したい」などの希望や、その他の記録もその時の本人の様子・言動等をより具体的に記入するように努める。 ・ミーティング時、担当者が受け持ちの利用者について報告し、他の職員からの意見を求め発信する。 ・近隣の地域資源の発掘に努め周知する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・日々の様子等は記録に残せているが、希望や要望の具体的な記録が不十分である。 ・ミーティングなどでは周知・共有できているが口頭での申し送りでは周知できていない。 ・秋祭りなど開催し、事業所を地域へ周知することはできたが、各利用者の地域資源発掘までは実施できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		5	5		10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	8			10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	8	1		10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	7	2		10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・記録を書く時どのような様子でどのような訴えがあったか具体的に記入できるようになってきている。 ・ミーティング時などに積極的に発言し他職員からの意見を求めることができる。 ・認知症啓発活動参加や秋祭り開催など計画を実行し、地域に向けて周知している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・「行きたい」「したい」などの希望などを具体的に記録にできていない。 ・口頭などの申し送りのみでスタッフへの周知ができていないことがある。 ・各利用者の地域まで含めると地域資源の発掘がすべて実施することができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・記録の記入方法などの勉強会を実施していく。 ・申し送り時にはもれがないように、申し送りノートなどの活用を行い周知徹底を図る。 ・現在参加している地域行事に加えて新しく発掘し参加につなげる。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 11 月 29 日 (18 : 30～20 : 00)
6. 連携・協働	メンバー	宮崎、桑畑、片平、新村、野崎、宮原、山下、山之内、小才、小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	6 人	3 人	1 人	10 人

前回の改善計画	・自治体や地域包括支援センター等との会議は担当者が行うが全職員が会議録を見て把握できるように努める。 ・継続して地域のイベントに積極的に参加し、交流を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	・会議録は職員によって確認する職員もいれば確認していない職員がいた。地域イベントの参加はこれまで固定されたイベントは継続して参加しているが新しいイベントや交流に対しての取り組みがなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		2	1	7	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		1	2	7	10
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		4	5	1	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		2	5	3	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・近隣の学校の運動会や文化祭などの行事に参加することで地域との関わりを持つ事ができている。町内会の協力のもと年 2 回消防訓練を行い地域住民も施設を訪れる機会がある。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・管理者やケアマネージャーは自治体や地域包括支援センターとの会議に参加するが他の職員が参加できていない。 ・登録者以外の高齢者や子供達が施設を訪れる機会が少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・会議録を見て内容を把握した職員は確認印を確実に押す。毎月の担当を決め担当が責任をもって全職員に通知するように体制作りを行う。今回初めて秋祭りを開催したが、来年以降も継続して行い、地域住民が施設に対して気兼ねなく来苑出来る様、開かれた施設運営に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 11 月 29 日 (18 : 30～20 : 00)
7. 運営	メンバー	宮崎、桑畑、片平、新村、野崎、宮原、山下、山之内、小才、小川

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	2 人	5 人	3 人	10 人

前回の改善計画	・介護職員が運営推進会議に参加する機会を作る。 ・定期的に苦情についての研修を行う。
前回の改善計画に対する取り組み結果	・運営推進会議には全員が参加することができなかった。 ・苦情についての研修は勉強会を通して行えていたが、同じような苦情を繰り返すことがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？		3	6	1	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	5	4		10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	2	2	5	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	3	7			10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・年 1 回苦情対応についての勉強会を実施している。 ・苦情があった場合の対応についてはマニュアルで確認ができている。 ・苦情があった場合、職員間で話し合い仕事に反映させることができている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・業務の都合上、運営推進会議に職員が参加する機会を均等に作れない。 ・地域と協働しての取り組みが少なく積極的に地域との関わりが持てていない。 ・苦情がしばらく出ないと油断や意識が薄くなり同じような苦情が続くことがあった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・今年行った秋祭りをもっと周知、広報を行い、地域の方々との交流を増やす。 ・運営推進会議に決まった職員以外も参加できるように勤務等を見直す。また参加できていない場合に議事録等での周知を徹底する。 ・苦情を受けたことは繰り返すことがないよう、職員同士お互い声をかけあうなど意識付けをしっかりとする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 11 月 29 日 (18 : 30～20 : 00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	宮崎、桑畑、片平、新村、野崎、宮原、山下、山之内、小才、小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	2 人	7 人	1 人	10 人

前回の改善計画	・地域連絡会の参加の機会を作る、また会議内容を職員に周知する。 ・リスクマネジメントについて研修を行う。 ・自ら学びたい研修を調べ、職員 1 人ひとりが参加を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・介護内容等、職員へ周知する為ファイルにしているが全員が周知しているとは言えず質の向上に向けての研修取り組みに対しては学ぶ意欲に差があり、しっかりと取り組めてるとは言いがたい状況である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	6	3		10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	5	1	10
③	地域連絡会に参加していますか			2	8	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		3	7		10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 職場(法人)主体の勉強会、研修には参加出来る人は参加できている。 ・ スキルアップの研修に参加し、個々で学ぶ姿勢に差があるが徐々に意識づけができています。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 地域連絡会は勤務の都合等あり全員が出席することができていない。 ・ 外部の研修参加できていない事に対しては積極的に取り組む姿勢が欠け時間の余裕がない為あまり参加できていない状況である。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ 自ら学びたい研修を調べ、職員一人ひとりが参加を行う。 ・ リスクマネジメントの意識を高めるために、事例等(ヒヤリハット)を通してのカンファレンスを徹底する。リスクマネジメントについての研修を実施する。 ・ 地域連絡会の参加の機会を作り、会議内容を職員に周知する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 11 月 29 日 (18 : 30～20 : 00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	宮崎、桑畑、片平、新村、野崎、宮原、山下、山之内、小才、小川

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	8 人	2 人	人	10 人

前回の改善計画	・成年後見制度についての研修を行う。 ・深く身体拘束について学べるように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・成年後見制度について研修を行い、学ぶことができた。しかし実際に利用されている方がいない為活用はされていない。 ・身体拘束について学ぶことで、自分の感情・言葉かけ・声の音量など相手や周りに与える影響、一つ一つの行動が周りに与える影響を意識する事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	4			10
②	虐待は行われていない	9	1			10
③	プライバシーが守られている	5	5			10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	2	2	5	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	7			10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・成年後見制度・身体拘束についての研修が行われている。 ・身体拘束・虐待・プライバシー・個人情報等のマニュアルが作成されている。 ・職場内外で個人情報・プライバシーを守っている。 ・利用者のことを考えることで、身体拘束などしないようなケアを行えるようになってきている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・実際に成年後見制度を利用されている方がいない為、活用はできていない。 ・身体拘束についての知識はあるが、言葉かけや、声の音量など相手や周りに与える影響、一つ一つの行動を考えて行動することまではできていない。自我の強い利用者に対し、つい怒りの感情（気持ち）がでてしまう場面がある、利用者の対し、自ら感情コントロールできず、心理的虐待といえる発言をしているかもしれないと思う時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・成年後見制度についての研修を続けていく。 ・プライバシー・個人情報保護法についての研修を行う。 ・職員の感情や行動が、周りに与える影響まで含めた身体拘束・虐待についての研修を行う。	